



視界制御タイプ

特徴

見る角度によって透明に見えたり、すりガラス状に見えたりする機能を持っており、透明窓ガラスなどに貼るだけで透明、不透明に変化するウインドーフィルムです。

Xタイプ	Yタイプ	Zタイプ	Wタイプ	フィルム方向
X-1515	Y-2555	Z-2555	W-0055	
				見えない部分

- X、Y、Z、Wの4タイプがあり、左方向・右方向それぞれの方向に視界を制御することができます（縦に使う場合には、上下方向に視界を制御します）。
- 不透明の範囲は光をきれいに拡散し、優れた不透視性を発揮します。不透明の範囲では双方向での不透明性を有します。
- 不透明の場合の全光線透過率は透明の場合と同等です（約88%）。
- 窓ガラスに貼った場合、ガラス飛散防止効果および紫外線カット効果も兼ね備えています。
- アクリル板、ポリカーボネート板には貼れません。

製品一覧表

タイプ	品番	飛散防止	防犯	紫外線カット	日射調整	電磁波シールド	外貼りの可否	ハードコート	目隠し効果	グリーン購入法適合	製品幅 (mm)	巻き (m)	特徴
											1250		
視界制御	X-1515	○	○	○	○	○	×	○	◎	○	5/15	正面±15°の範囲が不透明になったタイプ	
	Y-2555	○	○	○	○	○	×	○	◎	○	5/15	+25°～+55°の範囲が不透明になった一方向不透明タイプ	
	Z-2555	○	○	○	○	○	×	○	◎	○	5/15	±25°～±55°の範囲が不透明になった両方向不透明タイプ	
	W-0055	○	○	○	○	○	×	○	◎	○	5/15	0°～+55°の範囲が不透明となった一方向不透明タイプ	



使用上のご注意

◎製品ロットにより角度、ヘイズなどの性能が異なる場合があります。また、ご採用決定の際には事前に在庫状況をお問い合わせください。

◆施工場所について

ウインコス視界制御タイプは、一般建築物の生活環境下での室内貼り専用フィルムで、ガラス以外に施工できません。屋外や浴室、プールなど高温、多湿環境下でのご使用はおやめください。

◆熱割れについて

窓ガラスにウインドーフィルムを貼ると、ガラスの温度が上昇し割れることがあります。ガラスの熱割れが発生する可能性を計算し、熱割れが発生する可能性がないことを必ず施工前にご確認ください。

◆虹模様、干渉縞について

ウインコス視界制御タイプは、光の拡散効果により、見る角度によって透明に見えたり、すりガラス風に見える機能を持っています。そのためハードコートによる干渉縞のほか、光の拡散による虹模様が発生します。あらかじめご了承ください。

◆経年劣化について

ウインコス視界制御タイプは、有機材料でできているため、製品に寿命があり経年で劣化します。経年劣化に伴い、①ヘイズが減少する ②視野角度が変化する ③色差値が変化するなどの可能性があります。経年劣化を抑える処方を行っておりますが、施工環境によってさまざまであり、劣化期間などは規定できません。長期使用ではなく、貼り替えを前提として設計、選定をお願いします。

施工のご注意

◆施工について

ウインコス視界制御タイプは、方向性がありフィルムも厚いため、通常のウインドーフィルムとは施工方法が異なります。当社の特約販売施工店での施工をお薦めします。本製品は特殊製法で製造されたフィルムのため、ガラスに貼付し使用上支障のない欠点、打痕などは原則不問とさせていただきます。

◆ジョイント施工

ジョイント施工の場合、フィルム同士の外観差が発生する場合がありますので、お客様に事前了承を得たうえで施工してください。

◆貼り替え

部分貼り替えはロット違い、経年劣化もあり、性能や外観差が発生する場合があります。

フィルムの保管について

- 高温多湿、低温は避けてください。温度 10～30℃、湿度 70%RH 以下で保管し、弊社工場出荷後 6 か月以内にご使用ください。
- 使用後の製品は、フィルムの緩みがないように巻き締めて、端をテープで止めてください。緩みがあると剥離フィルムに空気が入り、外観不良の原因となります。
- 製品を保管する場合は、宙吊り状態で直射日光が当たらないよう段ボールに入れ保管してください。

保証について

- ウインコス視界制御タイプは、建物用ウインドーフィルム「ウインコス」の保証対象外となります。

施工後のメンテナンスについて

1 清掃について

- 柔らかい布を使用して水拭きしてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤（濃度 1～2%）を汚れの程度に応じて使用してください。中性洗剤を使用したときは、洗剤が残らないよう十分に水拭きしてください。
- 水拭きするときは、フィルムの表面は往復させず、必ず一方に拭くようにしてください。
- アルカリ性・酸性の洗剤および有機溶剤などは、使用しないでください。
- から拭きは避けてください。
- クレンザー、硬い布、紙など、フィルム面を傷つけるおそれのあるものは、使用しないでください。
- フィルム面に継ぎ目があるときは、継ぎ目に沿って拭いてください。

2 日常のご注意について

- フィルムに傷をつけたり、劣化させないことが、長い期間ご使用いただくためのポイントです。次の点にご注意ください。
- 硬いものや、とがった物を当てないようにしてください。
 - タバコ、火、その他の高温熱源を近づけないでください。外観不良の原因となります。
 - ポスターなどをセロハンテープで貼り付けたり、ワッペン、カッティングシートなど粘着剤を使用した物を貼り付けしないでください。

※製品の仕様は改良のため予告なく変更させていただくことがあります。

※施工に際して、施工・販売店は各製品の特徴を把握し、お客様と打ち合わせを行ってください。ご不明な点がありましたら、当社までお問い合わせください。



リンテック株式会社

お問い合わせは、ウインドーフィルム営業部 〒112-0004 東京都文京区後楽2-1-2 興和飯田橋ビル
TEL. (03)3868-7733 FAX. (03)3868-7755
E-mail: wf@post.lintec.co.jp

●本社 〒173-0001 東京都板橋区本町23-23
●支店 札幌・仙台・北陸・静岡・名古屋・大阪・広島・四国・福岡 ●工場 吾妻・熊谷・千葉・龍野・新宮・小松島・三島
●テクノロジーセンター 伊奈 ●研究所 蕨

<http://www.lintec.co.jp/>